

秋田市議会議員 一般選挙

選挙公報

平成31年4月21日執行
秋田市選挙管理委員会



私はぶれず逃げずみなさまの声の受け皿
として政治をやってきました。
この実績を生かし、さらにみなさまの
お役に立たせてください。
ありがとうございます。



いづみあさの

再び、原点。

人口減少対策 経済対策 街づくり

- 農村の元気なくして日本の未来はない
若者へ農業の野力を伝え、未来へ行動発信中。
- 元気な地域に
各地域の一人一人が元気に、
安心安全に暮らせるふるさと秋田に。
- 災害に強い街づくり
災害予防は、行政の基本である事を訴え、
地域保護と財産と安心安全の維持。



こざとうえつ

共に、秋田で生きていく。
すべては、子どもたちのために。

1 子どもが元気に育つ秋田市

- 子どもの貧困対策
- 幼児教育・保育の完全無償化
- 小学校卒業までのすべての子どもの医療費助成
- 小中学校へのエアコンの導入促進

2 若者が希望を 持てる秋田市

- ワーク・ライフ・バランス確保に向けた環境整備
- 就業しながら学び直しが出来るリカレント教育の推進
- 時間単位で取得できる休暇の推進
- リモートワークの導入

3 高齢者が安心して暮らせる秋田市

- 健康寿命を延ばす
- 日常生活を支える公共交通の充実
- 不足する医療・介護従事者の賃金・待遇改善
- リバースモーゲージの推進

4 市政課題に 正面から取り組む

- 無償化実施に伴う保育士不足の解消・処遇改善
- 固定資産税増徴等を利用した空き家対策の推進
- イオン外旭川開発計画の推進
- イージス・アショアの新規演習場への配備反対

5 元気な秋田市を 取り戻す

- 工場・工場・酒蔵見学などある環境を活用した観光の創出
- 屋台でのお茶を使った商品提供の展開
- 直銷栽培・緑茶栽培など、特別栽培による農産物の付加価値・効率化
- 市の事は市民に関心・アイデア買取事業

プロフィール/昭和57年10月2日生まれ 36歳。
秋田市保野野金砂町在住。
秋田経済法科大学経済学部経済学科卒業後、
衆議院議員寺田学事務所にて私設秘書、
参議院議員松浦大悟事務所にて公設第2秘書、
衆議院議員緑川真士事務所にて公設第1秘書。
家族構成 妻、長男、次男、三男の5人家族



阿部よしと

秋田市の未来予想図Ⅱ (2期目)

私が創る

- 高齢者に優しいまち
- 産業と雇用創出
- 自殺者ゼロのまち
- 子どもを育めるまち
- 新スタジアム
- 全ての人に公平な社会

プロフィール
保野野小 山王中 秋田南高 神奈川大学卒
H27 市役所自殺対策担当課長退職後
秋田ふきのとう県民運動等自殺対策に活動
秋田県サッカー協会 副会長兼専務理事
日本サッカー協会 評議員
日本サッカー協会施設専門委員会 委員
秋田南高校サッカー部OB会 会長



安井せいえつ

進進 邁進 勇往 挑戦

未来を担う子どもたちが誇りに思う元気な秋田を創るため、
官民一体・オール秋田で「挑戦」します。
キーポイントは、**命輝く、安全・安心なまちづくり**と
総合的人口減少対策です!!

- ① 企業誘致、創業支援、中小企業・農林業振興による雇用の確保
- ② 女性の結婚、出産、子育て支援、子育て環境の充実
- ③ 秋田の食・文化・スポーツ・観光にぎわい創出による交流人口の拡大
- ④ 高齢者・障がい者・子どもなど誰にでもやさしいエイジフレンドリーシティの実現
- ⑤ 新規演習場へのイージスアショア配置の再考と災害に強いまちづくり



伊藤かずえい

地域資源を活かし夢のある秋田を築こう 私は秋田をこう変えたい。

若者に働く場を

- ① 地域資源を活かした事業創出・雇用創出
- エネルギー産業を活かす(蓄電システムの研究開発促進)
- 観光資源がもたないないか、未知の光を当てよう
- 空港・港・高速道・新幹線がある数少ない県庁所在地の優位性を活かす
- ② 「農」の確立若者が夢を有する環境の整備を進めよう
- 産業政策として田圃のフル活用
- 基盤整備を推進 生産性を高め、儲かる農業を実現しよう
- 秋田の酒を世界へ(酒米ニューフェイス 百田一穂)
- 秋田市の特産品に育てよう(オビルビーバ)

思いやりのある社会へ

- ① 高齢者を孤立させない施策
- 人々が温かく交わるコミュニティ(サロン、クラインガルテン)の充実
- ② 子ども達の健やかな成長
- 子どもの貧困、いじめを秋田からなくそう
- 一人親世帯の公的支援体制の拡充
- いじめは、最も「卑怯なふるまい」新渡戸稲造先生の「武士道」の普及

安心・安全の確保

社会資本整備・国土強靱化・防災は、私の使命です

- 集中豪雨への備えを秋田県・国土交通省と連携して実現しよう
- 県の寿命は、50年。長寿化に向け機軸の点検・補修の推進
- 交通ネットワークの充実と、これを活かせる施策の構築
- 災害対応の担い手である「建設産業」の支援
- 官公庁のエネルギー自給化と電気自動車(蓄電)への更新を促進

心身の健やかな暮らし

健康寿命こそ大切です
健康は「自らの幸せ」「国家への貢献」。

- 市民が楽しめる観光、健康維持のための「クラインガルテン」創設
- 見違える、誰でもできる「ラジオ体操」
- オビルビーバ(ビタミンA.C.Eが豊富な果実)の栽培・普及



ややかねよし

秋田市議会 総務・議会運営委員
やさしい街をめざして...♥

菅原 秋田市議会議員 たくや



元飯島小学校PTA会長 飯島町内会連合会顧問
飯島町コミセン管理運営委員会顧問 飯島児童センター運営委員
秋田市少年指導員北部地区会長 秋田地区保護司
秋田市北部地区少年サッカー協議会会長

私は日々の生活の中で皆さんの考えや取り組みをお手本に、皆さんの「困ったこと」を政策とし、外旭川複合施設構想(ドームスタジアム併設)の実現をめざします。

飯島小・秋田北中・秋田南高(14期)・東海大学(海洋学部)・トヨタカローラ秋田
元(衆)二田孝治秘書・19年再挑戦で秋田市議初当選(連続3期)・保守系最大党派
秋水会所属・【議連】農林・秋田港・自衛隊・スポーツ・建設産業・まちづくり
外旭川構想実現・北部議員団【自民党秋田市支部 組織本部長】173cm A型



菅原たくや (自民党・現)

心豊かに暮らしてゆける秋田市を実現

- ・ 子育て世帯への経済支援と環境づくり
- ・ 労働者の所得向上や新規産業づくり
- ・ 独居老人や高齢者へのサポート
- ・ 一、みんなで作る安全・安心な秋田市を
- ・ イージスアショア配備に反対
- ・ 防災対策やインフラ整備の促進
- ・ ドライブレコーダー取り付けの推進と購入助成
- ・ 一人一人が元気に輝く秋田市を
- ・ 多目的スタジアム・アリーナの整備
- ・ 移住推進をサポート
- ・ 未婚・晩婚対策に着手
- ・ 一、弱者や若者に優しい秋田市を
- ・ ともに泣き、ともに笑い、ともに歩む



ふじた豊 (ゆたか)

秋田市議会議員 一般選挙

選挙公報

平成31年4月21日執行
秋田市選挙管理委員会

地域社会との絆と信頼を大切に
「みんなが明るく元気に暮せる秋田市をめざして」
私は頑張ります。



工藤ともひこプロフィール ●昭和50年(1975年)7月12日生まれ 43歳 ●秋田大学 文化情報学部卒 ●旧雄勝町立大正寺中学校卒(野球部) ●株式会社 工藤興業観光/TS入社 ●秋田県立秋田高等学校卒(硬式野球部) ●現在 同社 代表取締役専務

無所属・新人



ともひこ 工藤

秋田のために、
地域のために、全力で!

少子高齢・人口減少社会の中での

- 子どもを生き育てやすい施策の積極展開
- 生き生きと健康に暮らせるための環境づくり
- 地域産業・企業への振興支援と雇用の創出

昭和24年 秋田市八幡生まれ 旭北小学校・山王中学校・秋田高校・早稲田大学卒業	八幡コミセン管理運営委員会 顧問
平成19年 秋田市議会議員に初当選 教育産業委員長・議会運営委員会・予算決算委員長歴任 現在3期目	秋田県健康飲食生活衛生同業組合 顧問
八幡小学校・泉中学校・秋田中央高校PTA会長歴任	秋田県クリーニング生活衛生同業組合 顧問
現在	秋田市板金組合 顧問
八幡地区町内会連合会 会長	秋田市豊業協同組合 顧問
八幡振興会 会長	秋田中央建設組合 顧問
泉中学校教育振興会 会長	
秋田中央防犯協会山王支部 支部長	
寺内・八幡地区火災予防協会 会長	
秋田県スケート連盟 会長	

iwaya-masayoshi.com



いわや 政良

秋田市議会議員
まさよし

情熱と決断力

- 略歴
- 秋田市議会議員議会運営委員長
 - 金足農業高校同窓会副会長
 - 金足農業高校ラグビー部OB会会長
 - 秋田中央地区小学生バレーボール連盟会長
 - NPO法人秋田パドラーズ理事
 - 秋田東地区保護司
 - 秋田市消防団雄和第3分団統括部長
 - 元秋田和洋女子高校PTA会長
 - 元秋田県高等学校PTA連合会会長

- 子どもを産み育てやすい環境の充実
- 高齢者が安心して暮らせる地域コミュニティ創り
- 芸術・文化・スポーツを取り入れた、地域経済の活性化
- 災害に強いまちづくり
- 人口減少対策の強化
- 地域企業と首都圏企業の連携

昭和35年8月8日生 58歳
趣味 スポーツ観戦、山菜採り、川ガニ料理



伊藤こういち

子どもが好き
人が好き
故郷秋田が好き
大好き

地域の過疎化が進み、人と人とのつながりが希薄になってきました。厳しい現実があります。でも、あきらめてはいけません。理想の社会を求め続けています。道は必ず開けると信じています。子どもが元気に遊び、若者がふるさとで活躍し、人々が輝く目で働き、老人が、不安なくほほえみ暮らせる、そんな社会の実現を目指し、全力でがんばります。

夢、ふるさとに燃えて！
市政にやさしい風を～



小林かずお

令和・新時代の扉を開くために 古い体質を破る!

新時代に対応できる市政に生まれ変わる出発点としよう

- まずは! 市民代表としての責任を果たす議会へ!
- がっちり受け止めます あなたの声
- そして! 市民主役・血税が大切にされる市政へ!
- 行政に対するチェック、市民との対話、政策提案への取り組みが不十分。民意反映する議会へ!
 - 子育てに安心○老後の生活に安心
 - 働く世代に安心に重点。市民に寄り添う市政へ!

…人口減少対策の抜本的見直し…

現職 市議3期目。秋田市監査委員、会派そうせい副会長 ほか 議会総務委員長 ほか
主な経歴 秋田県警(警察学校・県警本部等歴任)



小松たける

秋田市議会議員

「子供と女性が輝く社会は、 すべてのひとにやさしい社会」

私の政治の原点はここに 있습니다。これまで、5期20年間・多くの皆様に支えられ、議会・地域活動に取り組んでくることができました。心から感謝を申し上げます。「安心と喜び多い秋田」のまちづくりの為に、更に邁進してまいります。

- 【5つの政治信条】
1. 常に自己変革すること。
 2. 常に誠心誠意つくすこと。
 3. 勇気と正義の行動をすること。
 4. 行動力を失わないこと。
 5. 堅実に実績を積み重ねること。



成沢じゅんこ

なりさわ

熱意・行動力 次代への責任と覚悟

秋田の次代を担う子供たちに「字力日本」の子供たちがもっとたくましく成長してほしい。子供たちが夢に向かって「一生懸命取り組む環境づくり」を! 生き生きとした健康長寿のまちづくりを!

秋田の経済活性化を! ●大規模マンションの誘致、観光誘客の更なる促進を図り地域経済の活性化を! ●地元企業への支援を! ●市民の声を大切にする! ●市民の声を大切にする!

安全で安心して暮らせるまちづくりを ●大規模災害に備え、皆さんが協力し合える環境づくりを! ●健康な方々だけでではなく、すべての方が生活しやすいまちづくりを!



川まさたけ

かわくち

みんなが主役の まちづくりのために。

私が国内外で暮らした経験から気が付いたこと、それは、私たちが暮らす秋田市が世界的に見ても魅力的な資源を有する地方都市だということです。誇るべき故郷で、誰もが主役の、分け隔てなく豊かさを実感できる社会の実現に向け、全力で働くことをお約束します。

- 1 人生100年時代を謳歌できる秋田 乗合タクシーなどの地域内交通を導入し、外出機会をサポートします。
- 2 若者が夢を描ける秋田 ICTによる実践的教育や地域資源の産業化を推し進めます。
- 3 市民・地元企業が活躍する秋田 市民のアイデアや企業のノウハウを政策に活かしていきます。

武内伸文プロフィール
社会起業家、秋田市議会議員。1972(昭和47)年1月1日、秋田生まれ。秋田高校、青山学院大学卒業後、8年間の外資系コンサルティング会社勤務を経て英国の大学院に留学。「次世代につながる地域づくり」を研究。帰郷後、商業や福祉、市民交流などさまざまな分野で地域活性化活動に取り組み、2015(平成27)年、市議会議員に初出馬、初当選。

たけうち伸文 検索



たけうち 伸文

秋田市議会議員・社会起業家
のぶみ

秋田市議会議員 一般選挙

選挙公報

平成31年4月21日執行
秋田市選挙管理委員会

子どもたちに胸を張って 誇れる故郷へ!

商・工業 農・林業の振興

豊かで活力的なまち

健康で安全・安心なまち

家族と地域が支え合うまち

女性や若者の活躍を促進

活気のあるコミュニティの増進

都市と田園をつなぐ
市民だれもが農場長



さいとう透
トオル
58歳

昭和54年4月 秋田市役所入所 ~ 平成31年2月 産業振興部 農業農村振興課長を早期退職

あなたと市政の「かけはし」に

主な政策目標

- 1 泉・外旭川新駅(仮称)の整備促進
- 2 路線バスの利便性向上とICカード導入
- 3 市内小・中学校の教育環境整備
- 4 市道および上下水道等のインフラ整備
- 5 災害時要援護者避難支援プランの推進
- 6 泉語らいの家の存続と改修促進
- 7 地場産業の競争力強化支援

プロフィール等

1985年 慶応義塾大学卒 秋田銀行勤務
2015年 秋田市議会議員初当選
2017年 建設委員会副委員長
自民党秋田市支部青年部長
泉学区町内会連合会顧問
泉語らいの家運営委員会顧問
彌高神社氏子会幹事
泉近隣公園テニス同好会顧問
泉グラウンドゴルフ愛好会
泉の夏まつり実行委員会
泉・緑の会



投票は安井まさひろでお願いします



自民党推薦
安井まさひろ

子どもたちに平和をつなげたい

実現にがんばります

- 高すぎる国保税の引き下げを
知事会要望の1兆円公費負担で大幅引き下げを
- 高卒まで医療費を無料に
- 学校給食の無料化を
- 小中学校にエアコンの設置
- 学校の雨もりと老朽化の改修を
- 介護保険料の負担軽減を
- 家庭ごみ無料へ見直しを
- 災害対策の充実を
- バス路線の確保と充実を

私は、38年間の教員生活を通じて、豊かな教育環境で、子どもたちが学べるように努力してきました。今度は、加賀屋ちづ子県議と一緒に子育て応援や地域要求実現でがんばります。みなさんのお力をおかしくください。



日本共産党
ならいじゅんこ
順子

ミサイル基地はいらない、消費税10%中止を

イージス・アショア 配備計画反対!

かかわってきたこと(一部)

- 古川流域の治水対策に足掛かり
- ペット霊園建設計画に対応
- 街路樹被害の解決に道筋
- 税金の使い道をしっかり検証

プロフィール

経歴 ○1957年、山本郡野田町生まれ(現三種町)
○1975年、県立能代高校卒、日本電信電話公社(現NTT)入社後、労働組合運動に力を注ぎ、秋田県平和労働組合事務局長、秋田県平和センター事務局長を務める。
○2011年、秋田市議会議員当選
○御野町町内会長を3期務める。

現在 ○秋田市議会議員2期目(建設委員会委員長)
食派 社会・市民連合会長
○社会民主党秋田県連副代表
○御野町東・御野町町内会館花壇管理担当

趣味 写真、園芸、音楽鑑賞
家族 妻と娘ふたり

くらしに安心を、いのちを大切に政治へ

- 災害** 迅速な情報伝達手段の整備・危険箇所の整備などで災害に強い街づくりを進めます。
- 福祉** 農業や林業などの地場産業を振興して、雇用の場をつくり出します。長寿社会の実現と子育て支援のため医療や教育の充実を図ります。高校生までのバス運賃を一律半額100円にして、少しでも家計を助けます。
- 雇用** 地域活動へ積極的に参加できるように公共交通の利便性を高めます。
- 交通** 「憲法」を暮らしに生かすイージス・アショアの配備計画に反対します。
- 平和** 原発に頼らないエネルギー政策の構築に努め、原発ゼロをめざします。
- 原発**



社民党公認
いわたしんいち
工藤新一

子ども、安心、未来。

お互いの価値観や生き方を認め合い、助け合いながら、一人ひとりが幸せを感じ、誰もが笑って安心して暮らせる未来へ!

- 外旭川地区の民間開発構想 若者が集う場・働く場として、また、市民の生きがい、健康づくりや食品加工業の振興、健康産業の創出など、秋田の課題を解決するよう交渉します。
- △ サッカー新スタジアム 建設候補地周辺を一体的に捉え、商業施設や公共施設などを集約し、多世代が集い楽しめる賑わいの拠点として、施設のあり方を検討するべきです。
- × イージス・アショア 新屋演習場ヘレーダー・ミサイル基地を設置するのは容認できません。本市の未来を担う子どもたちの声にも耳を傾け、安心して暮らせるまちを築きましょう!

まちづくりは私たち市民が主役!
未来を左右する大きな課題は、行政からの押し付けではなく、私たち市民の声を丁寧に聴きながら考えるべきです。

藤田まことWEBサイト: <http://fujita-makoto.com/>

PROFILE 1972年6月2日生まれ、A型 秋田県南秋田郡井川町出身
母、妻、長男(高3)、長女(小1)の5人家族
秋田高校(H3卒)、早稲田大学理工学部(H7卒)、秋田県庁(御野村総合研究所、秋田大学、関東自動車工業部に派遣も)、ブルデンシャル生命保険業、国会議員公設秘書、秋田県立大学職員を経て、2015年から秋田市議会議員



藤田まこと

秋田の福祉を変える。 秋田に雇用を生み出す。

誰もが未来を
描ける秋田へ。

- ① 見える老後 見える福祉を
今年の世界幸福度ランキングは【1位フィンランド 2位デンマーク 3位ノルウェー】です。これらの国の共通点は、社会福祉制度が充実しているという点です。北欧と同じことはできませんが、秋田市の社会福祉を少しでも改善し、誰もが住み良い、明るい秋田へ。先が見えない不安を解消し、市民の皆さんが将来を設計できる秋田を作ります。
- ② ICTと福祉で雇用創出
既存企業の人材確保
ICT分野の企業の立ち上げや福祉分野の新たな事業展開をバックアップして雇用の創出を図ります。同時に既存の企業の人材確保を支援する施策を進めます。

田中つとむプロフィール 昭和28年4月10日生まれ。秋田県立秋田高等学校卒業、上智大学経済学部卒業、社会福祉士、株式会社アキネットおよびノリット・ジャパン株式会社の取締役を務める。



田中つとむ

「市民の目線になって
幸せを実感できる市政へ」

市民の声を市政に届け
その結果を市民に返答する。
これまでも、これからも
議員としての日常活動である。



おのでら
小野寺 まこと

高齢者に安心と若者に希望を!

- 高すぎる国保税の引き下げを
知事会要望の1兆円公費負担で大幅引き下げを
- 介護保険料・利用料の負担軽減
- 高卒まで医療費は無料に
- 学校給食費は無料に
- 学校の雨もり老朽化の改修
- 市民・地域主体の公共交通に
- 家庭ごみ手数料は見直しを
- 最低賃金引き上げ、正規雇用を

市議会に送り出したいと思っていたから、「みなさんのお役に立ちたい」との思いで、必死に頑張ってきました。ウソごまかしの安倍政権が強行しようとしている、消費税10%増税や、ミサイル基地の配備は許しません!

私はこれからも、みなさんの切実な声を議会に届け、子育て応援!くらしと福祉優先の市政にするために、全力でがんばります。

消費税10%増税中止、ミサイル基地はいらない



日本共産党
鈴木さとし

秋田市議会議員 一般選挙

選挙公報

平成31年4月21日執行
秋田市選挙管理委員会

立憲民主党公認候補

現場の切実な声を聴くために 泥くさく必死でがんばります!

現場の方々が直面する問題を解決するため、
Plan(計画)→Do(実行)→Check(評価)→Action(改善)を
実行し、現状維持は常に見直すという強い姿勢で行動します。

- 1 イー・アッシュア
新屋演習場配備にNO!**
市民の健康や生活、社会インフラに影響を及ぼすイー・アッシュアの配備に断固反対します。
- 2 家庭ごみ有料化は
見直しが必要**
導入時に定めた目標を達成したにもかかわらず、市民負担を継続する施策は見直しします。
- 3 高齢者が普段通りの生活が
できる施策を提案**
高齢者が普段通りの生活ができる環境を守るための施策を提案します。
- 4 生活に密着した
草の根ボランティアを实践**
周辺の方々と協力し、支え合う「草の根ボランティア活動」の活性化を实践します。



プロフィール/昭和38年 秋田市土崎に生まれる。昭和45年 港北小学校入学。昭和51年 土崎中学校入学。昭和54年 秋田南高校入学。昭和57年 中央大学理工学部電気工学科入学。昭和61年 アキタ電子入社。平成26年 美日立組LSシステムズ異動。



ふなき純

じゅん

秋田のこれから、暮らしのこの先 着実に前へ押し進めます

「一番うまい議員を目指します」と約束して、秋田市議会議員になって8年。今まで10回の質問機会をいただきました。2期前半では厚生委員長として、社会福祉サービスの充実や、日本女性会議の秋田市開催、7つのサービスセンターが完成し「都市内地域分権」のスタートに尽力しました。後半では建設委員として、水害対策、コンパクトシティ、橋梁の架け替え、除排雪など審議し、時には苦言を呈しました。現場に近い視点から市政をチェックしていきます。



女性が輝き、高齢者が活躍する社会へ!

秋田市の少子高齢化、人口減少対策は? ワークライフバランスを促し、女性が家庭と仕事を両立し、高齢者が元気であることで生産年齢人口を増やしましょう!

女性の活躍 元気な高齢者 少子高齢化に負けない秋田

【自己紹介】昭和45年生まれ、秋田市手形山中町在住 秋田市議会議員2期、無所属
(職歴)北都銀行・化粧品会社等 (学歴)広部小・秋大附中・経法大附高・慶応義塾大学総合政策学部卒



見上まり子

みかみ

石塚ひでひろがやりました!

- ◎**防災・減災対策を推進しました!**
■ 浸水被害軽減へ署名活動(7千人超の署名)を実施し、排水設備の早期整備を求める要望書を国土交通大臣、知事、市長へ提出
■ 洪水で崩落した猿田川の護岸を整備
- ◎**全国に先駆けて町内会館敷地(市所有)の借地料の負担軽減を実現しました!**
■ 市と町内会の借地契約の見直しを提言(敷地面積全体にかかる借地料から建築面積のみ対象へと軽減)
- ◎**地域住民のための無料駐車場を整備しました!**
■ 地域開放型の無料駐車場を固定資産税減免にと市へ提案
■ 不法投棄の場となっていた住宅地内の耕作放棄地を無料駐車場に改良
■ 同時に小学校グラウンド脇の路上迷惑駐車を解消
- ◎**中小企業の育成策を積極推進しました!**
■ 地元企業による防犯灯(28,000灯)のLED化で経済効果7億円超を実現
■ 市立病院改築に伴う地元企業参入の道筋を開く(市当局へ構造計画の検討を求める要望書を提出)

4期16年
市民相談件数
4027件!



石塚ひでひろ

公明党公認

行政経験と三期の議員経験を活かして、更なる市勢の発展と地域課題解決のため、全力で頑張りますので皆様のあたたかいご支援を心よりお願い申し上げます。

- ◎ 災害に強い緑あふれる街づくりに努めます。
- ◎ 高齢者や弱い立場の方々を幸に暮らせる福祉の充実に努めます。
- ◎ 安心して子育てできる環境整備と少子化対策の推進に努めます。
- ◎ 農林業の振興や産業の活性化対策推進に努めます。



くまがい重隆

自民党公認

秋田をもっと楽しく!



More Fun! AKITA

●プロフィール
昭和48年生まれ 45歳
大仙市出身、大曲高校卒
東京でのエンターテインメントの仕事を経て、30歳で秋田に戻り地元タレントとして「サタナビ」1トシ出演。出演、三児の父親

スポーツ、文化の花開く 秋田市へ

自分自身のスポーツ、ダンス、イラストレーターとしての経験を生かし、子ども、高齢者、障がい者を含め、誰もが力を発揮し、文化に触れる喜びを体験できる環境の整備に力を注ぎます。また市民に寄り添えるトップアスリートの育成支援や、価値ある文化財の活用・保全に対する理解促進に努めます。

子育て家族の笑顔あふれる 秋田市へ

保育の現場で働く人々や、子育て世帯のリアルな声を市政に届けながら、関連サポート団体と連携し、社会全体で子育てを支える仕組みづくり、安心して産み育てられるまちづくりを提案します。また三児の父親として、児童虐待防止や子どもへの貧困対策といった、難しい問題とも真摯に向き合います。

外から人を呼び込める 秋田市へ

定住、交流、関係人口の拡大を見据え、地域の魅力・潜在力を最大限に引き出すことを目的とした持続性、発展性のあるイベント・市民活動を全力で後押しします。また情報番組へのレギュラー出演で培った人脈、ネットワークを生かし、秋田市の魅力を発信するPR活動にも率先して取り組みます。



藤枝隆博

無所属

住宅密集地になぜ? ストップ「地上イー・アッシュ」!!



選挙は民主主義の出発点
投票で自分の意思表示を!

- ・市民と連帯し、新屋勝平への「地上イー・アッシュア」配備撤回へ闘い続けます。
- ・安心して働ける職場の確保を目指し、未来を担う世代を応援します。
- ・熟年世代と若者が連携し、地域の課題に取り組める市政を目指します。
- ・交通弱者のための公共交通網の促進と移動サービス手段の充実を図ります。
- ・弱者に優しい市政に努め、差別・格差の解消、福祉・医療・雇用などの充実をはかり、その家族に寄り添う相談体制を構築します。
- ・政治活動費、報酬等の透明化を図り、市民がより信頼し、親しみを抱ける議会改革に努めます。

あなたの声を議会に届け 暮らしと市政を結びます!



藤枝隆博

イー・アッシュア 配備は 許しません!

- ### みなさんと力合わせ 実現できました
- 福祉灯油の実現
 - 就学援助の入学前支給
 - 豪雨災害対策
 - 雄和高尾山のトイレ改修
 - 小中学校のトイレの洋式化

- ### 実現にがんばります
- 高すぎる国保税の引き下げを
知事会要望の1兆円公費負担で大輪引き下げを
 - 介護保険料の負担軽減を
 - 家庭ゴミの有料化見直し
 - 高卒までの医療費無料化
 - 小・中学校にエアコンの設置を
 - 学校体育館の雨もり改修
 - 市民の足、バス路線の充実

消費税10%増税中止、暮らしを守ります



南とある

日本共産党

イー・アッシュアの陸上自衛隊 新屋演習場への配備に 反対します!!

終戦前夜、昭和20年8月14日午後10時27分頃から4時間余、土崎は米軍機による激しい爆撃を受けました。土崎空襲は日本で最後の空襲と言われます。

日本石油秋田製油所の破壊を目的にしたもので、132機のB29から投下された爆弾は12,047発(約1,000トン)でした。犠牲者も250人以上、住宅地も被害を受け全焼104棟と報告されています。

過去の歴史からも、軍事基地ならびにそれに関連する施設は、いざ戦争が始まれば必ず狙われ、周辺住民にも被害が出ることを証明しているのではないのでしょうか。

今回の、陸上自衛隊新屋演習場が配備候補地となった迎撃ミサイルシステム「イー・アッシュア」も、その危険性が高いのです。防衛省は抑止力が高まると言っていますが、それはまちがいです。演習場周辺には12,000人以上の人々が生活している状況からこの場所にイー・アッシュアは絶対に設置すべきではないのです。

過ちを繰り返してはいけません!



南とある

みなみ

南とある(本名 瀬下 恒雄)プロフィール
昭和25年5月24日、湯上市に生まれる
昭和41年 湯上市立羽城中学校卒業
昭和44年 秋田県立金足農業高等学校卒業
現在 秋田市新屋割山町住 職業 自営業

秋田市議会議員 一般選挙

選挙公報

平成31年4月21日執行
秋田市選挙管理委員会

人口減少社会を迎える今だから 秋田市の新たなまちづくりを目指します

地域、元氣、やる気!!

- 1 人口減少社会へ対応できる
堅固な財政基盤づくり
- 2 若者が、希望を持って働ける
経済環境づくり
- 3 子どもたちが生き生きと暮らせる
環境づくり
- 4 高齢者が安心して生活できる
環境づくり



わたなべ
渡辺まさひろ

未来にも笑顔と希望を。

秋田の未来に全力投球!!

**「秋田が好き!」
みんなが思える街へ**

- 公共交通機関の維持と地域共助体制の再構築で、車社会の課題を解決
- 福祉制度や子育て環境の更なる整備で子育て支援の充実

**「働きたい!」
魅力ある仕事を創出**

- 秋田の良さを見直す意識改革で「働ける秋田」から「働きたい秋田」に
- 働く者の視点で労働環境を改善し、魅力あふれる「働きやすい秋田」へ

おぎわらの決意

**「新たな発想!」
スポーツ環境整備で秋田を活性化**

- トップアスリートから指導を受けられる機会を増やし子どもたちが夢を実現できる秋田へ
- スポーツ施設の整備で生涯スポーツの充実、そして秋田の活性化

**「これからのエネルギー!」
持続可能で最適な組み合わせを推進**

- プロの知識と経験でエネルギー政策の課題解決
- 秋田の資源を活かしたエネルギー産業で雇用創出

(おぎわら貴幸のプロフィール)
昭和50年 秋田市上新城生まれ
平成 8年 国立秋田工業高等専門学校卒業
東北電力株式会社入社(秋田火力発電所配属)、寺内在任

43歳 無所属・新人

おぎわら貴幸



おぎわら
たかゆき 貴幸

市民のために何ができるのか。

次代を担う世代のために、市民とともに新しい街の創造に努めます!

人口減少・少子高齢化問題

- 雇用の拡大に取り組み、若者が生き生きと働ける、定住しやすい町を目指します
- 子育て世代が、安心して結婚・出産・子育てができる環境を整備します
- 医療・福祉・介護の連携強化を図ります

夢と活力のある街づくり

- 高齢者が経験やスキルを思う存分生かして活躍できる環境を創造します
- 子どもたちが夢を持って頑張れるように教育の環境整備を目指します
- 女性のアイデアを積極的に取り入れます

■神田清武 プロフィール(1958年9月29日生まれ・60歳)

現在

- 明桜高等学校野球部OB会(会長)
- 明桜高等学校同窓会校友会(常任理事)
- 亜細亜大学サッカー部OB会東北支部(副幹事長)
- 亜細亜大学硬式野球部OB会東北支部(理事)
- 秋田市スポーツ少年野球協会(副会長)



かんだ清武
きよたけ

「本当の豊かさとは何だろうか? 私には住民の皆さんと一緒に考え、行動し、ありつたけの知恵と力で、真の幸せをつくる行政を目標にしていきたい。」



さいとう 勝

市民のくらしと福祉を最優先に

国保税 高すぎる国保税の引き下げを

- 知事会要望の1兆円公費負担で大幅引き下げを

家庭ごみ 無料化で負担軽減を

- 6年間で約27億円。税の二重取りは廃止に。

子育て 高卒まで医療費を無料に

- 子どもは地域の宝物。子育て応援の秋田市に。

医療・介護 医療・介護・福祉の充実を

- 高齢者への手厚い支援で、長寿が喜ばれる街に。

市民の足 バス路線の確保と充実を

- バスは市民の足。路線の削減や廃止は困ります。

みなさんと力をあわせがんばります

ミサイル基地より、くらしの安心を 日本共産党
地上イージス配備反対! 消費税増税中止を!



佐藤 広久
ひろひさ

秋田市議会 副議長 あなたの声を秋田市政に—— 人づくりの街、安心して子どもを産み育てられる街

- 若者の雇用の場の確保及び経済の活性化
- 安心して子どもを産み育てやすい環境の整備
- 高齢者の住みよい街づくり
- 医療・福祉施策の充実について
- 新屋・勝平地域は「イージス・アショア」の配備適地ではない

略歴

- 昭和28年 11月 大館市比内町に生まれる
- 昭和47年 3月 秋田県立大館鳳鳴高等学校 卒業
- 昭和49年 3月 秋田経理専門学校(現コア学園) 卒業
- 昭和49年 4月 堀井公認会計士事務所 入所
- 昭和53年 1月 吉川税理士事務所 入所
- 平成11年 4月 秋田市議会議員 初当選
- 平成17年 7月 秋田市議会 建設委員長
- 平成19年 6月 秋田市 農業委員会委員
- 平成20年 11月 秋田市議会 決算特別委員長
- 平成23年 6月 秋田市 監査委員会委員
- 平成29年 6月 秋田市議会 副議長(現職)



花田 清よみ

一人ひとりが輝く秋田市に!

- 安心の子育て環境を充実させます。
- 健康寿命を伸ばせる医療・福祉の環境を整えます。
- 障がい者雇用など、障がい者が生き生きとくらす環境を整えます。

市民相談 1期4年で645件!

「政治は困っている人のためにある」をモットーに、皆様の声に耳を傾け、一人ひとりが活躍できる社会の実現に向けて、女性の視点・主婦の視点から政策実現に全力で取り組んでまいります。

プロフィール ●昭和31年にかほ市(旧象潟町)生まれ、本荘高校・秋田大学教育学部卒業。旧島海村立百宅小学校赴任。以後、教員として10年。平成元年3月河辺小学校退職、平成12年(医)武田胃腸クリニック理事、平成27年秋田市議会議員初当選 ●家族:夫・子供3人・猫1匹 ●「発達障がい者が暮らしやすい社会を考える会」で活動しています。●「クロスローズあきた」を立ち上げて13年。留学生と地域との国際交流を図っています。●桜児童センター初代運営委員長を経て、現在はボランティアとして、放課後の子どもたちを見守っています。●桜小・桜中PTA会長を7年間努め、その後桜中教育後援会会長を9年経て、現在は顧問として地域で子どもたちを見守っています。



武田 ますよこ
公明党公認 秋田市議会議員候補

実現に向けて全力で行動します

- ◎安全・安心のまちづくり
イージス・アショアの配備問題、地震・津波や水害などの災害対策...
- ◎次の世代へつなぐ、住みやすい社会づくり
若者の定住・移住、安心して子育て支援、地域や社会活動への参加など...
- ◎人生100年時代を見据えた社会づくり
幸福を実感できる福祉や生涯健康で能力を活かしていきける社会...
- ◎次世代を担う子どもたちの教育環境づくり
小・中学校適正配置や老朽化が進む校舎の早期改築...
- ◎美術大学と連携した活力ある街づくり
地域の魅力の掘り起こし、地域活動への学生の参加、アートの魅惑する街...

プロフィール

- やぎ座・O型・戊戌年生まれ ●日新小・日新中学校卒業
- 秋田高等学校卒業 ●中央大学法学部卒業
- 平成17年 秋田市議会議員・秋田県議会議員 会長



赤坂 光
秋田市議会議員 あかさか

秋田市議会議員 一般選挙

選挙公報

平成31年4月21日執行
秋田市選挙管理委員会

心に寄り添い、「笑顔」あふれる秋田市に

- 1 介護家族のサポートを徹底します
- 2 安心して暮らせる街をつくります
- 3 親子共にハッピーになれる子育てを応援します
- 4 市民が豊かに暮らせる経済にします

プロフィール
1963年北海道生まれ
【職歴】・短大卒業後(株)イトーヨーカ堂入社
・現在 介護福祉士
【経歴】・娘の阿音衣が八歳小6年の時、新川向町内会
子供会の会長を務める
・「八幡花まる見守り隊」安全パトロール活動中
・不登校児支援スクール「ネバーマインド」相談員
・幸福実現党秋田市代表
【家族】・元自衛官の夫 1男1女 義母



杉田 えみ

秋田を一步、その先へ

細川信二が 目指すこと
だから私は働きたい、故郷の為に。
だから苦勞をいとわない、次世代の為に。
ブレずに地域と向き合います。
真摯に前へと進みます。

- 1 STEP 子育てしやすいまちへの一步
幼児教育、保育環境の充実。子どもの学びと生活の場を豊かに
- 2 STEP 文化を誇れるまちへの一步
誇れるまつりと音楽・芸術・舞台鑑賞、伝統文化と芸術を楽しめる環境づくり
- 3 STEP また来たい、住みたいまちへの一步
港の発展、観光振興と移住対策、住みたいまちづくり

秋田市土崎港生まれ・在住
私立土崎幼稚園→市立土崎小学校(野球部・港ばやしクラブ)→
市立土崎中学校(バレーボール部・生徒会書記)→
市立秋田商業高等学校(バレーボール部)卒

子育て現役世代 **46**歳
昭和47年6月23日生

ホームページ <http://www.hosokawashinji.hosoreco.com/>
フェイスブック <https://www.facebook.com/hosokawa42/>



細川 信二

ほそかわ しんじ

秋田市政の新鮮力

☆農業、中小企業・商店街の活性化に取り組みます
☆公衆無線LANの整備を進めます。


金足農業高校を卒業後、東京農業大学に進学、その後カリフォルニア大学デイビス校に一年半留学し農業への見識を広げました。卒業後は実家の農業を手伝いながら流通業界で20年以上働く中で、生活者目線を磨いて参りました。この経験を生かし、皆様の暮らしを応援できる街づくりを目指し『人に優しい政治』の実現のため、全力で働いて参ります。

市民を守る！あなたを守る！！

ま まかせて下さい!!
農業従事経験と流通業界の経験から、食を通じ、未来を担う子供たちの健康を守ります。また、高齢者の食生活の改善、買い物難民対策に取り組みます。

き 聞かせて下さい!!
あなたの声をお聞かせ下さい。皆様の声に寄り添い、心の声を県政・国政に繋げて参ります。公明党議員3000人のネットワークで、あなたを守ります。


の 農工商連携で秋田の経済を活性化します!!
全国で最も高齢化が進んでいる秋田。特に農村部が顕著で、耕作放棄地が発生しています。しかし、秋田市では、これらの耕地の活用により、活性化の可能性が広がります。農工商連携で、秋田経済の活性化に取り組みます。



まきの守

まきのまもる (53歳)

サクラが咲いた。そんな便りが聞こえてきました。あたたかな春の日差しの中。近くの公園のベンチでひと休み。ほんのすしの幸せなひとときを過ごすのは、世のなかの仕組みが充実してないといけません。学ぶことや働くことで、かならず報われる。それぞれの立場や考え方を越えて人として守られる。そのような「あたりまえな社会」の実現を目指します。



倉田 よし丸


経験と情熱

初心を忘れることなくさらなる秋田市創生を!!

環境 健康 産業 福祉 まちづくり 教育

環境 *** 河川・公園緑地の整備を図り自然災害に強い住み良いまちづくりをします。
健康 *** 生涯スポーツの普及と、競技スポーツの振興を図り、健康で活力のあるまちづくりをします。
産業 *** 地域産業の振興を図り、産学官の連携を深め、雇用環境づくりをします。
福祉 *** 少子・長寿社会への対応と障害者支援体制づくりをします。
まちづくり *** 人口減少対策として、施設整備や防災力の向上など官民が協力し、安心で活力あるまちづくりをします。
教育 *** 個性豊かで心やさしい子供たちを育てるため、学校、家庭、地域のふれあいを重視した教育環境づくりをします。

皆んなの思いを市政へ。



小田 木

秋田市議会議員 小田木 きみお

人を大事にする市政5カ条


やさしさと即戦力でみなさんの生活を守ります

- 活力ある街をつくりまします
- 子育て・介護を支援します
- 未来をひらく教育をすすめます
- 安心・安全な暮らしを守ります
- 平和で住みよい街をつくりまします

現在
秋田市議会教育産業委員、将軍野中学校教育後援会会長、高清水水協顧問、秋田臨港地区交通安全協会寺内支部顧問、FC2セナール顧問、高清水児童センター運営委員会委員長、連合秋田議員懇談会副会長

これまで
1956年生まれ 高清水小・中学校、秋田市立高校卒業
1974年 秋田市役所入所その後、秋田市上下水道局勤務
2010年 秋田市役所退職
2011年 秋田市議会議員当選
2015年 秋田市議会議員当選(2期目)

秋田市議会PTA副会長、高清水スポーツ少年団育成会会長、高清水学区子ども会世話人協議会会長、将軍野中学校PTA会長など歴任



ながさわ 孝政

秋田市議会議員一般選挙

あなたの一票が未来をつくる

投票日 **4月21日(日)**

当日ムリなら期日前投票を!
期日前投票は、**4月15日から4月20日まで**

秋田市選挙管理委員会 / 秋田市明るい選挙推進協議会 ☎888-5786



掲載順序は選挙管理委員会がくじで定めたものです。この選挙公報は、候補者から提出された掲載文を、そのまま印刷したものです。